

利用者へのサポート

大府市?

愛知県知多半島の付け根にある名古屋市のベッドタウン

人口 : 91,040人 (平成28年12月末現在)

施設 : 健康の森 げんきの郷
国立長寿医療研究センター

特産品 : 木の山芋・ぶどう・ジャンボ梨
木之山五寸にんじん など...



alobu?

おおぶ文化交流の社 alobu (アローブ)

すべての人たちが共に生きあう大府

市民の交流、学習、図書館機能を合わせた複合施設

2014年7月1日に開館

図書館の他にホールやスタジオ、ギャラリー
学習室、レストランといった施設もある



図書館?

おおぶ文化交流の杜図書館とは

TRCによる指定管理で運営 (建設段階より関わるPFI方式)

平屋の図書館としては県内最大の面積を持つ

同一規模自治体の中で貸出冊数日本1位 (2015年度)

貸出数	・約 3,800冊 /日
返却数	・約 3,100冊 /日
入館者数	・約 1,650人 /日
蔵書数	・約 30万点 (最大40万点)
延床面積	・約 3,650㎡
スタッフ数	・全 30名 (TRC)



英文多読コーナー

- ・蔵書冊数 約 3500冊
- ・サポーターの声を反映した棚作り
- ・多読担当者が選書
- ↳ 利用者の声を重視
- ・月に1回の交流会
- ・年に1回の講座

レベル分け丸シール

本のレベルごとに色分けされたシールを本の背に貼る

色の判別やシールの貼り付けは

多読サポーターや
ボランティアが実施



英文多読講座

年に1回開催

講座のテーマや日程はサポーターとも相談
会場設営、司会などもサポーターやボランティアが協力
講座の後は「英語で本を読み隊」を開催



英文多読交流会

「大府で多読・英語で本を読み隊」

月に1回開催

司会・進行、チラシ・ポスター作成など、ほとんどを多読サポーターが担当

予約不要、開催中は出入り自由、親子連れ大歓迎

前半は自由読書タイム、後半はブックトークや読み聞かせなど

参加者は毎月15人前後

西澤一先生や

酒井邦秀先生が現れることも



まとめ

選書

棚作り

講座

シール貼り(レベル分け)

交流会

多くの部分でボランティアの声を反映!

多読交流会「大府で多読・英語で本を読み隊」

予約不要!

出入り自由!

親子連れ歓迎!

多読仲間と気軽に交流!

仲間がいると多読はもっと楽しい!!

もっと良いサービスへ

貸出冊数増加

貸出冊数増加は
館長・自治体にもわかりやすい

